

様式第2号(第2条関係)

住宅用家屋証明のための宣誓書

年 月 日

(宛先)吉川市長

所有者住所 _____

氏名 _____ ⑩

電話 _____

このたび、私が建築し、又は取得しました下記の家屋は現在のところ未入居の状態にありますが、自己の住宅の用に供するものに相違ありません。

記

1. 家屋の表示

所在地 _____

家屋番号 _____

2. 家屋の住居表示 _____

3. 入居予定年月日 年 月 日

4. 現在居住している家屋の処分方法 _____

5. 入居が登記の後になる理由

なお、証明書交付後、この宣誓書に虚偽があることが判明した場合には証明を取り消され、税額の追徴を受けても異議ありません。